

いなべ市観光協会主催のタスマニアホームステイ研修に参加した12名の中学生による報告会に参加させていただいた。本校から参加した生徒は3名▼普段とは違う環境になって違う国の文化に触れて生活しました。自然の豊かさや壮大な自然が感じられました。人も動物もみんなあたたかで穏やかでした。自然と人のあたたかさに囲まれた穏やかな時間が流れていました。1日の時間の長さがとても長く、ゆったりと感じられました▼一生懸命伝えようとする気持ちと、理解しようとする気持ちがあれば、言葉を越えて気持ちを伝えることができる▼他のことにも挑戦し続けて、英語を上達させて、またタスマニアに行きたい。将来、どんなに忙しい仕事に直面しても、周りに流されずに、自分の時間をコントロールできるようになりたい▼3人の感想をピックアップして3段に分けて書き抜いてみた。子どもたちの書き綴った言葉の背景には、たしかな体験と心を動かした事実がある▼事実や自分の気持ちを綴るのはとても素敵なこと。手作り感満載の報告会にとっても共感した▼椋鳩十先生が「感動は心の扉をひらく」と言われた。感動には人を成長させたり、変えたりする力があるということだ。子どもたちには、心を動かす経験が必要。経験できることは数多。日常の小さな経験も大切。今回は日常から離れた経験。素敵な経験をあなたの財産にしてほしい。